




審査結果報告書

平成 28 年 / 月 15 日

主 査 氏 名 村 雲 芳 樹 

副 査 氏 名 武 田 啓 

副 査 氏 名 河 内 康 雄 

副 査 氏 名 藤 田 哲 夫 

1. 申請者氏名 : 別所 英治

2. 論文テーマ : Inhibition of Placental Growth Factor in Renal Cell Carcinoma
(淡明腎細胞癌に対する抗胎盤成長因子モノクローナル抗体の異種移植による検討)

3. 論文審査結果 :

本研究は、腎細胞癌のマウス移植腫瘍に対する抗 PLGF 抗体療法の有効性を検討したものである。審査会にて以下の点について討論を行った。

1. 抗 PLGF 抗体の作用機序について。
2. Angiogenesis 抑制のメカニズムについて。
3. 使用した細胞株が適切であったかどうか。
4. 受容体である Flt-1 の臨床検体での発現はどうか。
5. 使用した抗 PLGF 抗体がマウスの系でうまく作用しなかったのであって、PLGF を分子標的とする治療法に見込みがないのではないと思われる。

本研究の結果、マウスの腎細胞癌移植腫瘍に対する抗 PLGF 抗体療法は有意な効果を示さず、現段階では新たな分子標的治療としての有効性を明らかにすることができなかったが、スニチニブ耐性腎癌に対する二次治療の可能性を検討したデータは、非常に詳細で莫大な量であり、今後の腎癌に対する分子標的治療研究において、多くの知見を与えるものと考えられる。よって、本研究は博士の学位に相応しい研究であると判定した。